



# 令和2年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年8月7日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社  
 コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 田中 直子

TEL 03-6757-4584

四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) ※録画配信のみ

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和2年12月期第2四半期の連結業績(令和2年1月1日～令和2年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年12月期第2四半期	37,774	4.4	812	△19.6	820	△18.7	335	△45.6
元年12月期第2四半期	36,171	△5.8	1,010	17.9	1,008	16.1	616	10.1

(注)包括利益 2年12月期第2四半期 249百万円 (△51.7%) 元年12月期第2四半期 516百万円 (△23.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年12月期第2四半期	5.63	—
元年12月期第2四半期	10.19	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年12月期第2四半期	50,821	21,344	37.9
元年12月期	52,568	21,840	37.6

(参考)自己資本 2年12月期第2四半期 19,267百万円 元年12月期 19,781百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年12月期	—	—	—	7.00	7.00
2年12月期	—	—	—	—	—
2年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和2年12月期の連結業績予想(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	2.1	1,400	△20.1	1,400	△19.8	600	△45.7	9.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年12月期2Q	65,586,196 株	元年12月期	65,586,196 株
② 期末自己株式数	2年12月期2Q	6,152,369 株	元年12月期	5,345,949 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年12月期2Q	59,619,200 株	元年12月期2Q	60,431,799 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前提に関する注記)	1 1
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	1 1
(追加情報)	1 1
(セグメント情報等)	1 1

○第2四半期決算 参考資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年10月の消費増税による消費者心理の冷え込みに加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出による個人消費の大幅な冷え込み、世界的な社会・経済活動の停滞による輸出入の急減、先行き不透明感の強まりによる設備投資の抑制によって、過去に類を見ない景気悪化が懸念される事態となっております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、中長期戦略「長期ビジョン100」の実現に向けた「中期経営計画2023」で掲げた、重要課題である5本の柱を軸とした取組みを引き続き進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、37,774百万円（前年同期比4.4%増）となりました。一方で、利益面では、酒類事業において販売用アルコールが好調に推移したものの、酵素医薬品事業での競争激化に伴う売上の減少等により、営業利益は812百万円（前年同期比19.6%減）、経常利益は820百万円（前年同期比18.7%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は銀座ビルのホテル建設に伴う撤去費用や投資有価証券評価損等の特別損失を計上したため、335百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### <販売実績>

セグメントの名称	アイテム	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	18,702	100.1
		チューハイ	4,747	131.1
		清酒	1,658	86.8
		合成清酒	930	77.0
		販売用アルコール	5,048	157.6
		みりん	330	85.8
		31,417	108.3	
	洋酒部門	1,929	79.7	
その他の部門	293	101.0		
	33,640	106.0		
加工用澱粉		1,852	95.8	
酵素医薬品		2,063	88.6	
不動産		181	108.8	
その他		35	250.4	
合計		37,774	104.4	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 【酒類事業】

酒類事業におきましては、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少により市場の伸張が期待しにくく、価格競争も激化しております。また、消費増税に伴う消費者の生活防衛意識の高まりや根強い節約志向などにより、取り巻く環境がさらに悪化しております。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、飲用シーン別では、飲食店向けの焼酎、清酒等が減少する一方、巣ごもり需要の高まりにより、チューハイなどのRTD分野が拡大しております。このような環境の下、新商品の拡充や販促キャンペーン等を行った結果、売上高は33,640百万円(前年同期比6.0%増)となりました。利益面につきましては、117百万円の営業利益(前年同期比9.0%増)となりました。

和酒部門のうち焼酎につきましては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」シリーズが好調に推移し、売上高は増加いたしました。発売40周年を迎える「博多の華」シリーズでは、「博多の華ブランド40周年大感謝祭」として販促キャンペーンを大々的に行い、日頃のご愛顧に感謝するとともに、

新たなファン層の獲得に向け、SNSを活用した情報発信を行ってまいりました。

チューハイなどのRTD分野につきましては、「NIPPON PREMIUM」シリーズや「トーキョーハイボール」シリーズ、「直球勝負」シリーズ、PB商品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。「トーキョーハイボール」シリーズでは、インスタグラムを用いたキャンペーンなど販促活動を強化いたしました。また、ご当地のソウルドリンクを再現した「オオサカハイボール ミックスジュース風味」や「ホッカイドウハイボール ガラナ風味」を発売し、お客様の多様な嗜好にお応えしております。

清酒につきましては、市場の低迷が続いておりますが、純米吟醸酒でありながらお手頃な価格を実現した「福徳長 す〜っと飲めてやさしいお酒 純米吟醸酒バック」が好調に推移しております。また、秋田湯沢の地酒「夏の純米大吟醸 一滴千両 生貯蔵酒」を数量限定で発売し、清酒を好まれるお客様のニーズにお応えしております。

販売用アルコールにつきましては、清水工場のアルコール蒸留設備増強工事が昨年完了したことで増産体制が整い、販売活動を強化したことや、新型コロナウイルス感染症拡大によるアルコール消毒液の需要増大などにより、原料となる工業用アルコールの販売が大幅に伸張し、売上高が大きく増加いたしました。また、手指消毒用エタノールの需給がひっ迫する中、厚生労働省の「手指消毒用エタノールの優先供給スキーム」要請に協力し、医療機関・高齢者施設等向けに特定発酵アルコールの供給を実施いたしました。

洋酒部門につきましては、「ウイスキー 香薫(こうくん)」やPB商品が好調に推移しましたが、一部不採算分野からの撤退に伴うワインの減少により、売上高は減少いたしました。一方で、近年注目が集まっているクラフトジン市場に対しては、香り成分にリラックス効果がある秋田杉の葉の香りを楽しめる「秋田杉GIN」を発売するなど、地域の特色を活かした商品展開を進めております。

その他、2020年のモンドセレクションにおいて、北海道クラフトジン「TAN・TAKA・TAN GIN(鍛高譚ジン)」、本格麦焼酎「博多の華 三年貯蔵 ゴールド」が初出品で優秀品質最高金賞を受賞いたしました。

#### 【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業につきましては、シリアル食品用やビール用が増加したものの、菓子食品用や副産物が減少したため、売上高は1,852百万円(前年同期比4.2%減)となりました。しかしながら、原価の低減や販管費の減少もあり、営業利益は94百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

#### 【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業につきましては、海外向け酵素の競争激化や国内の生産支援ビジネスが減少したため、売上高は2,063百万円(前年同期比11.4%減)となりました。営業利益は502百万円(前年同期比29.0%減)となりました。

#### 【不動産事業】

不動産事業につきましては、売上高は181百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は91百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、50,821百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,746百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債につきましては、29,476百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,250百万円の減少となりました。これは主に未払酒税の減少等によるものであります。

純資産につきましては、21,344百万円となり、前連結会計年度末と比較して496百万円の減少となりました。これは主に自己株式の取得によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は765百万円となり、前連結会計年度末と比較して427百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにおける資金の減少額は、1,748百万円(前年同期比1,975百万円減)となりました。これは主に、売上債権の減少額1,455百万円、減価償却費839百万円等がありましたものの、未払酒税の減少額3,118百万円、仕入債務の減少額759百万円等を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、固定資産の取得による支出3,162百万円等がありましたので、3,268百万円(前年同期比1,036百万円減)の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払額424百万円、長期借入金の返済による支出375百万円等がありましたものの、短期借入金の増加額5,700百万円等がありましたので、4,589百万円(前年同期比2,146百万円増)の資金増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症については、いまだ収束が見通せない状況であります。当社グループにおいては、酒類事業での料飲店向け販売や酵素医薬品事業での診断薬や生産支援ビジネスが減少する一方、家飲み需要の高まりによるチューハイや紙パック商品の増加、消毒液に使用される販売用アルコールの増加などが見込まれます。通期の業績予想につきましては、それらを織り込んだ形で売上高のみを当初の予想から変更した形で令和2年7月30日に公表いたしております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,197	769
受取手形及び売掛金	17,047	15,592
商品及び製品	5,860	6,267
仕掛品	178	194
原材料及び貯蔵品	1,187	1,377
その他	224	244
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	25,689	24,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,730	26,743
減価償却累計額	△19,682	△19,921
建物及び構築物(純額)	7,047	6,821
機械装置及び運搬具	36,003	36,042
減価償却累計額	△29,248	△29,586
機械装置及び運搬具(純額)	6,754	6,455
土地	9,673	9,673
建設仮勘定	24	322
その他	1,948	1,951
減価償却累計額	△1,817	△1,828
その他(純額)	131	123
有形固定資産合計	23,631	23,397
無形固定資産		
のれん	73	41
その他	333	274
無形固定資産合計	406	315
投資その他の資産		
投資有価証券	1,630	1,363
繰延税金資産	895	913
その他	319	396
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,840	2,668
固定資産合計	26,878	26,380
資産合計	52,568	50,821

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,868	4,650
電子記録債務	1,597	1,056
短期借入金	1,050	6,750
未払金	5,000	3,836
未払酒税	8,366	5,248
未払法人税等	167	165
賞与引当金	58	55
役員賞与引当金	37	18
株主優待引当金	15	—
設備関係支払手形	94	157
設備関係電子記録債務	1,676	19
その他	1,292	1,415
流動負債合計	24,226	23,375
固定負債		
長期借入金	1,500	1,125
長期預り金	3,376	3,300
繰延税金負債	182	159
役員株式給付引当金	54	66
退職給付に係る負債	1,179	1,252
資産除去債務	113	113
その他	94	84
固定負債合計	6,500	6,101
負債合計	30,727	29,476
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,598	5,599
利益剰余金	7,961	7,871
自己株式	△1,271	△1,577
株主資本合計	19,234	18,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428	300
繰延ヘッジ損益	4	11
退職給付に係る調整累計額	114	114
その他の包括利益累計額合計	546	427
非支配株主持分	2,058	2,077
純資産合計	21,840	21,344
負債純資産合計	52,568	50,821

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
売上高	36,171	37,774
売上原価	29,142	31,167
売上総利益	7,028	6,606
販売費及び一般管理費	6,018	5,793
営業利益	1,010	812
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	22
受取賃貸料	38	37
雑収入	30	23
営業外収益合計	89	83
営業外費用		
支払利息	34	29
シンジケートローン手数料	20	1
為替差損	16	3
減価償却費	-	15
雑損失	20	27
営業外費用合計	91	76
経常利益	1,008	820
特別利益		
固定資産売却益	7	-
保険差益	3	-
保険解約返戻金	4	-
その他	-	0
特別利益合計	15	0
特別損失		
固定資産除却損	8	150
投資有価証券評価損	-	86
事業再編損失	54	56
その他	2	2
特別損失合計	65	296
税金等調整前四半期純利益	958	523
法人税等	298	152
四半期純利益	660	370
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	616	335

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	660	370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140	△128
繰延ヘッジ損益	△7	7
退職給付に係る調整額	5	△0
その他の包括利益合計	△143	△120
四半期包括利益	516	249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	472	215
非支配株主に係る四半期包括利益	44	34

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	958	523
減価償却費	634	839
のれん償却額	31	31
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40	11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△18
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	7	11
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	△15
受取利息及び受取配当金	△20	△22
支払利息	34	29
シンジケートローン手数料	20	1
固定資産売却益	△7	—
固定資産除却損	8	150
投資有価証券評価損	—	86
事業再編損失	54	56
売上債権の増減額(△は増加)	679	1,455
たな卸資産の増減額(△は増加)	△462	△613
仕入債務の増減額(△は減少)	△149	△759
未払酒税の増減額(△は減少)	△606	△3,118
その他	△233	△161
小計	967	△1,511
利息及び配当金の受取額	20	22
利息の支払額	△53	△48
災害損失の支払額	△229	—
事業再編による支払額	△143	—
法人税等の支払額	△334	△210
営業活動によるキャッシュ・フロー	227	△1,748
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△2,374	△3,162
固定資産の売却による収入	131	—
有価証券の償還による収入	12	—
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	1	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,232	△3,268

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	800	5,700
長期借入れによる収入	3,000	—
長期借入金の返済による支出	△775	△375
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12	△10
自己株式の取得による支出	△0	△306
配当金の支払額	△426	△424
非支配株主への払戻による支出	△4	—
非支配株主への配当金の支払額	△119	△12
その他	△20	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,442	4,589
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	437	△427
現金及び現金同等物の期首残高	1,247	1,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,684	765

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和元年11月28日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において、自己株式806,100株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が305百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,577百万円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響から、消費者の行動に大きな変化が見られました。当社グループにおいては、飲食店向けの焼酎や清酒が減少する一方、需要が高まる消毒液等に使用される工業用アルコールの販売が伸張するなどの影響があり、全体に与える影響は軽微であると考えております。

以上のことから、当社グループが四半期連結財務諸表の作成に当たって用いた会計上の見積り（繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損等）については、新型コロナウイルス感染症による重要な影響はないものと仮定して算定しております。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、将来の連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成31年1月1日 至 令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	31,727	1,933	2,328	167	36,156	14	—	36,171
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	9	—	—	—	9	—	△9	—
計	31,736	1,933	2,328	167	36,166	14	△9	36,171
セグメント利益	107	93	707	96	1,004	6	—	1,010

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	33,640	1,852	2,063	181	37,738	35	—	37,774
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7	—	—	—	7	—	△7	—
計	33,648	1,852	2,063	181	37,746	35	△7	37,774
セグメント利益	117	94	502	91	805	7	—	812

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 令和2年12月期 第2四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. 要約連結損益計算書（当四半期）
3. セグメント別売上高
4. 利益増減要因（1-6月）
5. 要約連結貸借対照表
6. 連結業績予想
7. 予想売上高

**オエノンホールディングス株式会社**

令和2年8月7日

# 1. 要約連結損益計算書

単位:百万円

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成31年1月1日 至令和元年6月30日	自令和2年1月1日 至令和2年6月30日		
酒類事業	31,727	33,640	1,913	106.0
加工用澱粉事業	1,933	1,852	△ 81	95.8
酵素医薬品事業	2,328	2,063	△ 264	88.6
不動産事業その他	181	217	36	119.9
売上高	36,171	37,774	1,603	104.4
売上原価	29,142	31,167	2,025	107.0
売上総利益	7,028	6,606	△ 422	94.0
販売費及び一般管理費	6,018	5,793	△ 224	96.3
酒類事業	107	117	9	109.0
加工用澱粉事業	93	94	1	101.5
酵素医薬品事業	707	502	△ 205	71.0
不動産事業その他	102	98	△ 3	96.3
営業利益	1,010	812	△ 198	80.4
営業外収益	89	83	△ 5	94.3
営業外費用	91	76	△ 15	83.5
経常利益	1,008	820	△ 188	81.3
特別利益	15	0	△ 15	0.0
特別損失	65	296	231	455.7
税金等調整前四半期純利益	958	523	△ 435	54.6
法人税等合計	298	152	△ 145	51.3
四半期純利益	660	370	△ 289	56.1
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	35	△ 9	79.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	616	335	△ 280	54.4
1株当たり四半期純利益(円)	10.19	5.63	△ 4.56	55.3
設備投資額	143	528	385	368.0

## 2. 要約連結損益計算書(当四半期)

単位:百万円

	前第2四半期 連結会計期間	当第2四半期 連結会計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成31年4月1日 至令和元年6月30日	自令和2年4月1日 至令和2年6月30日		
酒類事業	17,442	18,512	1,070	106.1
加工用澱粉事業	995	972	△ 22	97.8
酵素医薬品事業	1,180	1,158	△ 22	98.1
不動産事業その他	93	103	9	110.0
売上高	19,712	20,747	1,034	105.2
売上原価	15,773	17,009	1,236	107.8
売上総利益	3,938	3,737	△ 201	94.9
販売費及び一般管理費	3,155	2,986	△ 168	94.7
酒類事業	319	378	58	118.4
加工用澱粉事業	49	57	7	114.3
酵素医薬品事業	362	261	△ 101	72.1
不動産事業その他	51	53	1	103.7
営業利益	783	750	△ 33	95.8
営業外収益	45	50	5	111.5
営業外費用	36	27	△ 8	76.8
経常利益	792	772	△ 19	97.5
特別利益	8	—	△ 8	—
特別損失	59	200	140	335.8
税金等調整前四半期純利益	741	572	△ 169	77.2
法人税等合計	221	155	△ 65	70.5
四半期純利益	520	416	△ 103	80.0
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	22	△ 2	90.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	495	393	△ 101	79.5
1株当たり四半期純利益(円)	8.20	6.62	△ 1.58	80.7

### 3. セグメント別売上高

単位：百万円

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成31年 1月 1日 至令和元年 6月30日	自令和2年 1月 1日 至令和2年 6月30日		
焼酎	18,686	18,702	15	100.1
（甲類焼酎）	(7,062)	(6,816)	(△ 245)	(96.5)
（乙類焼酎）	(11,623)	(11,885)	(261)	(102.3)
チューハイ	3,620	4,747	1,126	131.1
清酒	1,910	1,658	△ 252	86.8
合成清酒	1,208	930	△ 278	77.0
アルコール	3,203	5,048	1,845	157.6
みりん	385	330	△ 54	85.8
洋酒	2,421	1,929	△ 491	79.7
その他	290	293	3	101.0
酒類計	31,727	33,640	1,913	106.0
加工用澱粉	1,933	1,852	△ 81	95.8
酵素医薬品	2,328	2,063	△ 264	88.6
不動産	167	181	14	108.8
その他	14	35	21	250.4
合計	36,171	37,774	1,603	104.4

#### 4. 利益増減要因(1-6月)

単位:百万円

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	9	売上高増加による総利益増+300 原材料コストの上昇による原価増△160 償却費など製造経費の増△310 人件費など販管費の減+200 製品構成の影響等△21
加工用澱粉事業	1	
酵素医薬品事業	△ 205	売上高の減少
不動産事業その他	△ 3	
営業利益	△ 198	
営業外収益	△ 5	
営業外費用	15	シンジケートローン手数料の減
経常利益	△ 188	
特別利益	△ 15	
特別損失	△ 231	固定資産除却損、投資有価証券評価損の増
税金等調整前四半期純利益	△ 435	
法人税等	145	
四半期純利益	△ 289	
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 280	

## 5. 要約連結貸借対照表

単位：百万円

	前連結会計年度 令和元年12月31日	当第2四半期 連結会計期間 令和2年6月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,197	769	△ 427	64.3	
受取手形及び売掛金	17,047	15,592	△ 1,455	91.5	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,226	7,839	613	108.5	
その他	224	244	19	108.7	
貸倒引当金	△ 6	△ 5	1	-	
流動資産合計	25,689	24,440	△ 1,249	95.1	
建物	5,170	4,982	△ 187	96.4	
土地	9,673	9,673	-	100.0	
その他	8,787	8,741	△ 46	99.5	
有形固定資産計	23,631	23,397	△ 234	99.0	
無形固定資産	406	315	△ 91	77.6	
投資有価証券	1,630	1,363	△ 267	83.6	時価の下落
長期前払費用	125	142	16	113.4	
繰延税金資産	895	913	18	102.1	
その他	194	254	59	130.8	
貸倒引当金	△ 5	△ 5	-	-	
投資その他の資産計	2,840	2,668	△ 172	93.9	
固定資産合計	26,878	26,380	△ 497	98.1	
資産合計	52,568	50,821	△ 1,746	96.7	

	前連結会計年度 令和元年12月31日	当第2四半期 連結会計期間 令和2年6月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,466	5,707	△ 759	88.3	
短期借入金	1,050	6,750	5,700	642.9	
未払金	5,000	3,836	△ 1,164	76.7	季節要因による売上高減
未払酒税	8,366	5,248	△ 3,118	62.7	季節要因による売上高減
その他	3,343	1,833	△ 1,510	54.8	設備電子記録債務の減
流動負債合計	24,226	23,375	△ 851	96.5	
長期借入金	1,500	1,125	△ 375	75.0	
その他	5,000	4,976	△ 24	99.5	
固定負債合計	6,500	6,101	△ 399	93.9	
負債合計	30,727	29,476	△ 1,250	95.9	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,598	5,599	0	100.0	
利益剰余金	7,961	7,871	△ 89	98.9	
自己株式	△ 1,271	△ 1,577	△ 306	-	自己株式の取得による減
株主資本合計	19,234	18,839	△ 394	97.9	
その他有価証券評価差額金	428	300	△ 127	70.3	
繰延ヘッジ損益	4	11	7	287.1	
退職給付に係る調整累計額	114	114	△ 0	99.6	
その他の包括利益累計額合計	546	427	△ 119	78.1	
非支配株主持分	2,058	2,077	18	100.9	
純資産合計	21,840	21,344	△ 496	97.7	
負債純資産合計	52,568	50,821	△ 1,746	96.7	

自己資本比率(%)	37.6	37.9	0.3	
-----------	------	------	-----	--

## 6. 連結業績予想

単位:百万円

	前連結会計年度 自 平成31年 1月 1日 至 令和元年12月31日	当連結会計年度 自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	67,357	69,288	1,930	102.9
加工用澱粉事業	3,708	3,643	△ 65	98.2
酵素医薬品事業	3,986	3,652	△ 333	91.6
不動産事業その他	391	415	24	106.2
売上高	75,444	77,000	1,555	102.1
売上原価	61,369	63,464	2,095	103.4
売上総利益	14,074	13,535	△ 539	96.2
販売費及び一般管理費	12,321	12,135	△ 186	98.5
酒類事業	319	288	△ 31	90.3
加工用澱粉事業	136	139	3	102.2
酵素医薬品事業	1,090	783	△ 306	71.9
不動産事業その他	205	187	△ 18	91.2
営業利益	1,752	1,400	△ 352	79.9
営業外損益	△ 7	0	7	-
経常利益	1,745	1,400	△ 345	80.2
特別損益	△ 179	△ 450	△ 270	-
税金等調整前当期純利益	1,566	950	△ 616	60.7
法人税等合計	391	296	△ 95	75.6
当期純利益	1,174	653	△ 520	55.7
非支配株主に帰属する当期純利益	70	53	△ 16	76.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,104	600	△ 504	54.3

## 7. 予想売上高

単位:百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成31年 1月 1日 至 令和元年12月31日	自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日		
焼 酎	39,062	38,711	△ 350	99.1
( 甲 類 焼 酎 )	(14,308)	(13,610)	(△ 698)	(95.1)
( 乙 類 焼 酎 )	(24,753)	(25,101)	(347)	(101.4)
チ ュ ー ハ イ	8,640	10,335	1,694	119.6
清 酒	4,046	3,351	△ 695	82.8
合 成 清 酒	2,585	1,879	△ 705	72.7
ア ル コ ー ル	6,825	9,819	2,993	143.9
み り ん	851	730	△ 120	85.8
洋 酒	4,726	3,834	△ 891	81.1
そ の 他	619	625	6	101.0
酒 類 計	67,357	69,288	1,930	102.9
加 工 用 澱 粉	3,708	3,643	△ 65	98.2
酵 素 医 薬 品	3,986	3,652	△ 333	91.6
不 動 産	340	344	4	101.2
そ の 他	51	71	20	139.2
合 計	75,444	77,000	1,555	102.1